

# 愛媛退教協タイムス

愛媛退職教職員連絡協議会

〒790-0813 松山市萱町6丁目42 コーポラス萱町1F

TEL 089-924-4546

FAX 089-924-4403

## 9・14、9・15高齢者集会報告

会長 加幡 昭彦

9月14日、地公三単産・地公退高齢者集会在日本教育会館で開催されました。集会は日教組の渡辺春彦中央執行委員の開会宣言で始まり、地公退西澤清会長の挨拶に続いて来賓として福島瑞穂社民党副党首などが挨拶をされました。自治労の田中浩二総合労働局長が基調報告をされ「社会保障と税の一体改革」「安心・信頼できる公的年金制度の確立」「介護保険制度の一層の充実」「良質な公共サービスの安定供給」などの促進を訴えられました。第2部では沖縄のミュージシャン海勢頭 豊(うみせどゆたか)さんがギターを抱えてステージに登場されロックや沖縄民謡にのせた反戦歌を演奏されました。戦争の末期に沖縄から避難する多くの児童を乗せた船が米軍の魚雷を受けて沈没した悲劇を歌った「ああ・対馬丸」などの熱唱に心を打たれました。そのほかに「さとらぎの花」「コザキチ(古座基地)・ロック」「赤わんの歌」「キセンバル(喜瀬武原)」など沖縄の悲しみと怒りのこもった歌が続いて会場から感動の熱い拍手が贈られていました。

9月15日、全国高齢者集会在日比谷公会堂で開催されました。主催者を代表して退職者連合の阿部保吉会長が「私は阿部です。アベにも良いアベと良くないアベがあります。集団的自衛権を容認するような安倍政権は許すことはできません。」と開会挨拶をされました。来賓として出席された民主党の海江田万里代表は「この日比谷公会堂はかつて社会党の浅沼稲次郎委員長が暴漢に襲われて命を落とされた場所です。二度とそのような暴力事件が起こる社会をつくってはけません。」と述べられました。同じく来賓として挨拶をされた福島瑞穂社民党副党首は「安倍政権は日本を戦争のできる国にしようとしています。安倍さんは日本の若者を外国へ送り出して戦争をさせようとしています。皆さんと力を合わせて何としてもその流れを止めようではありませんか。共にがんばりましょう。」と決意を述べられ参加者も拍手で応えていました。地域からの報告では岩手県、山口県からの報告に続いて愛媛高退連の萩森和子さんが「読み聞かせボランティア」についての報告をされました。NTTを退職されてから保育園児を対象に「おはなし会」を始められ、その後小学校からも依頼を受けて8人の仲間を集めて朝の読書「よみっこ」という活動をしているそうです。「読み聞かせをするのはたいへん楽しくて、元気が出ます。これからは仲間を増やして活動を続けていきたい」と話されて会場の拍手を浴びておられました。

集会の後、参加者全員が「集団的自衛権・解釈改憲反対!」「介護保険制度の充実!」というゼッケンをつけて銀座通りをデモ行進しました。日退教は西澤会長が掲げる「日退教」の旗を先頭にして行進しました。沿道にはたくさんの方がいて私たちのシュプレヒコールを聞いていました。

○浅沼稲次郎委員長の事件：1960年10月12日、自民党池田勇人首相・民社党西尾末広委員長との三党首討論会で演説中右翼の暴漢に刺されて死去した。

○海勢頭 豊：1943年沖縄県与那城市平安座島生まれ・沖縄9条連共同代表・ジュゴン保護キャンペーンセンター代表。国立劇場、ベルギーなどで公演。



## 10・1、退職教職員「四国ブロック囲碁大会」報告

新居浜支部 今村 脩一

10月1日、(財)全国退職教職員生きがい支援協会主催の退職教職員「四国ブロック囲碁大会」が高知会館(高知市)で開催されました。A級6名、B級6名、C級8名、計20名の代表が各県から参加しました。愛媛退教協からは、加幡さんと今村の2名がC級に参加しました。各局熱戦が続き、最後の一局を残すのみとなりました。A級の黒番、小野さん(香川)と白番、近藤さん(徳島)の対局です。参加者全員が見守る中で一手一手が進められ終局。小野さんが勝ちをおさめました。各級の成績は以下の通りでした。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| A級 優勝 小野 孝(香川)  | 準優勝 近藤 信章(徳島) |
| B級 優勝 田井 秀典(香川) | 準優勝 石井 昭夫(香川) |
| C級 優勝 永吉 晃(高知)  | 準優勝 吉田 伯美(徳島) |

ルールは、同じでしたが、C級の手合割が一部変更になっていました。



来年度は、愛媛が当番になります。県大会を成功させて、四国ブロック大会を迎えることができるといいですね。

## 10・16、五者合同学習会、10・17、日退教組織活動交流集会報告

事務局長 坂本 猪左雄

10月16日、ラポール日教済で五者（日教組・全国退女教・日退教・教職員共済生協・教職員相互共済会）合同学習会が開催されました。講演では作家の沖藤典子さんから「地域医療・介護総合確保推進法成立」について話されました。介護の現状と題して要介護認定者が年々増加の一途をたどっていて、2001年288万人が2012年546万人になっている。特養ホームの待機者も増大しており現在52万人になっている。地域医療・介護総合確保推進法の成立で、要支援1・2の「訪問介護」「通所介護」が、今までは国の事業でやっていたのを2015年4月より市町村事業に移行します。これによって市町村のサービスにばらつきがでるのではないかと心配されています。又、介護保険自己負担を年収280万以上、夫婦で年収346万以上の人は1割であったものが、2割負担になります。貯蓄額1,000万以上ある人で介護施設に入っている人は補給給付がなくなります。要介護者の増大で2013年介護給付が9.4兆円で平均介護保険料が4,972円であったものが2025年には約21兆円と8,200円になると予想されています。

これから、ますますサービスの縮小と負担増がのしかかってきます。



10月17日、同会場で日退教の組織活動交流集会が開催されました。全体会では沖縄より「反基地・民主主義・平和を求めて」の特別報告があり、その後、日退教より「組織現況調査」の報告がありました。午後から分科会があり平和・組織・教育・人権・福祉・文化について各県よりレポート提出があり討議を行いました。ここでは組織現況調査について報告します。日退教の会員数は約55,000人で、5,000人以上の単会は2単会、3,000人～5,000人の単会は1単会、最も多い100人以上500人未満は22単会です。100人未満は8単会でした。会費の状況は年平均額は1,430円（最低500円、最高3,000円）徴収しています。終身会費としている単会の平均額は9,870円（最低3,000円、最高15,800円、終身会費のみで運営）です。組織の問題として再任用者をどう扱うか、どの組織も苦慮しているようです。日退教の会員に入れるか、現職の組合に入れるか、両方の組織に入れるか、会費はどうするかなど、単会で取扱いはまちまちです。

### 経過報告

- 8/10 愛媛退教協タイムス第67号発行
- 9/14 9・14地公三単産・地公退高齢者集会（日本教育会館一ツ橋ホール 加幡）
- 9/15 9・15全国高齢者集会集会（日比谷公会堂 加幡）
- 10/1 退職教職員「四国ブロック囲碁大会」（高知会館 加幡、今村）
- 10/16 2014年度五者合同学習会（ラポール日教済 坂本）
- 10/17 第20回日退教組織活動交流集会（ラポール日教済 坂本）
- 10/22 愛媛高退連第3回幹事会（愛媛県勤労会館 越智）

### 行事予定

- 11/12 2014年度日退教男女共生委員会（日本教育会館 13時～16時）
- 11/15 第51回愛媛・父母と教職員の教育研究会（にぎたつ会館 13時～）  
※別紙チラシをご覧ください。
- 11/21 生きがい支援協会四国ブロック退職教職員「健康と生きがい講演会」  
（香川県 自治労会館 13時30分～16時30分）

### お願い

- ・愛媛退教協2014年度会費納入まだの方はよろしくお願ひします。
- ・核兵器廃絶を求める署名の取組みにご協力ください。

※別紙要請文書をご確認ください。

